

# 子育て支援センター

おとうさん、ありがとう!

6/14 6/15

父の日を前に、お仕事をがんばるおとうさん。いっしょにあそんでくれるおとうさんへ、日ごろの感謝の気持ちを込めて、子どもの足形を利用した“LOVE”の文字を作成しました。

子どもたちも足形だけでなく、作成をお手伝い。おとうさんのよろこぶ顔を想像しながら、おかあさんといっしょにたのしく作りました。



●開館日 月曜日～金曜日  
●利用料 無料  
10時～15時30分  
0982(72)4511  
※新型コロナウイルスの影響により閉館になる場合があります。

■あなたの年代を教えてください(✓をつけてください)

- 10代 20代 30代 40代
- 50代 60代 70代 80代以上

■広報紙を読んだ感想やご要望を教えてください

■町へのご意見や質問、要望など何でも書いてください

ご協力ありがとうございました。内容を広報紙で紹介させていただく場合があります(その場合はペンネームを表記します)。個人情報は質問などの回答以外には利用しません。

## 図書館から本のお知らせ



**すごすぎる天気図鑑**  
荒木健太郎 著  
雲、雨、雪、虹、台風、竜巻など空(気象)にまつわる、おもしろくてためになる知識をやさしく紹介。映画『天気の子』の気象監修者としても有名な荒木健太郎氏が、天気や気象にまつわるとっておきのネタを教えてください。

## 子どものハンドメイドレッスンBOOK

村松忍 監修  
小学生のための手作り基礎本。クラフト的な作品から、ソーイングでの体操着入れ、羊毛フェルトの本格的なマスコットなど、レベルに応じた手づくりを楽しめます。



**むしこぶ みつけた**  
新開孝 著/写真  
虫こぶは正確には虫癭(ちゅうえい)と呼ばれるものです。身近にある美しい虫こぶを紹介し、なぜふくれているのか、中はどうなっているのかを解説。

▲点線に沿ってお切りください(郵便はがきも可)

# 地域おこし協力隊の そうなっちゃ! 高千穂

## 古家リノベーション中

こんにちは!起業支援担当の末廣です。今回は、リノベーション中の古家を紹介したいと思います。

### ★高千穂町には移住者用の空き家が足りない

5月、東京にある「ふるさと回帰支援センター」という地方移住の相談センターを訪問しました。宮崎担当の移住コーディネーターさんと話してみても実感したのは「高千穂町には移住者用の空き家が足りない。移住希望者はいるが紹介できる空き家がない。」ということです。

都会から移住されてくる方は、都会のような密集した地域から解放されたいと思って移住を決意します。なので、高千穂の庭付きの空き家は需要があります!!

し、トイレは汲み取り式、お風呂のボイラーも壊れて使えない…。庭には竹や草木が生い茂っていて、正直この家に住めるか心配でした。でもプロの手にかかるとこんなにきれいに生まれ変わります。自分でDIYも楽しいかな～と思いましたが、あまりにも時間がかかりそうなので早々に諦めました。

庭の草を切るために、生まれて初めて鎌を購入しました。大きくなりすぎた柿の木を切るためにチェーンソーにも挑戦しました。自分でもたくましくなったなあと自負しております。笑



竹が生い茂っていた庭もお手入れしてもらったら絶景になりました



キッチンとリビングのビフォーアフター

### ★試しにご相談ください

空き家の持ち主さんの中には、「こんな田舎によそ者が来てもなじめないだろう。あの家は古すぎて売れないだろう。貸すといっても修理するところが多すぎてリフォームにいくらかかるか…」とお思いの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。でも大丈夫、高千穂の空き家バンク「一滴の会」に試しに相談してみてください。

☎ 0982-83-0111 ✉ office@itteki.org

私も一滴の会さんにサポートしていただきました。ぜひ空き家を有効活用し、高千穂の活性化につなげましょう!未来ある子供たちのために!



末廣 美鶴希  
Suehiro Mizuki  
高千穂町出身。大学院卒業後、約10年間製菓業界に従事。Covid-19の影響で完全在宅勤務を経験したことから「働き方」について考えるようになる。コワーキングスペース452にて起業支援がミッション。

### ★古くても生まれ変わる

私がリノベーションしている家は10年以上、誰も住んでいませんでした。ご親族が、年に数回お墓参りに戻られる程度。床はボコボコしている